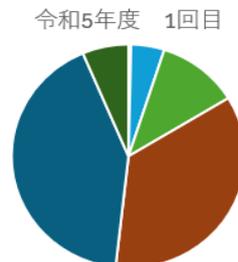
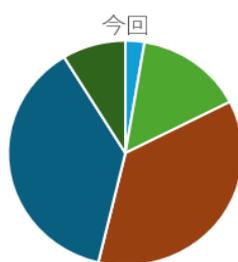


第3回 読書活動推進アンケート 保護者版

(229人)

1 お子さまは、自宅で平均して1日どれくらいの時間、読書をしていますか。

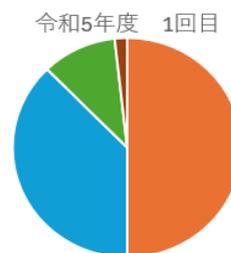
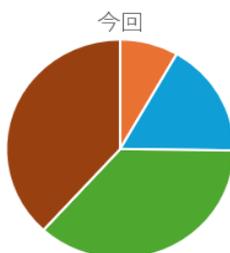
2時間以上	0人
1時間～2時間	6人
30分～1時間	34人
30分以下	83人
読んでいない	86人
わからない	20人



1回目のアンケート、今回のアンケートともに長くて1時間、「読んでいない」と感じておられる保護者の方がほとんどであることがわかる。しかし、「漫画なら読む」という回答もあった。児童生徒のアンケートと比較すると、陰ながら読書している人もいるのではないかとと思う。また、漫画を読書と考えれば、増えるのではないかとと思う。

2 お子さまが読書する時間は増えたと思いますか。

思う	19人
まあ思う	39人
あまり思わない	84人
思わない	88人



1回目のアンケートと比較すると、増えたと思うと回答された人数が非常に減ってしまった。ただ、質問1にも記入したが、必ずしも保護者が知っている状態で読書しているとは限らないのではないだろうか。

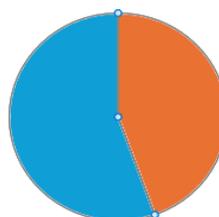
3 あなたは、お子さまに読んでほしい（お薦めの）本を薦めましたか。

薦めた	90人
薦めていない	63人
今後薦めようと思う	46人
薦める本がない	30人



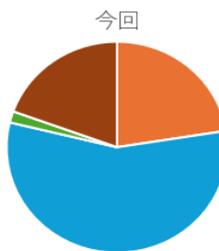
令和5年度1回目に実施したアンケートでは下記のとおり、お薦めの本があると答えた方の割合と今回、本を薦めたという方の割合が同じくらいになっている。つまり、お薦め本がある方のほとんどは児童生徒に薦めてくださったのではないだろうか。

令和5年度1回目のアンケートでは「あなたは、お子さまに読んでほしい（お薦めの）本がありますか。」という質問でした。その際の結果は、346人中、『ある』は126人、『ない』は157人でした。



4 お子さまと、本や読書に関する話をする機会が増えましたか。

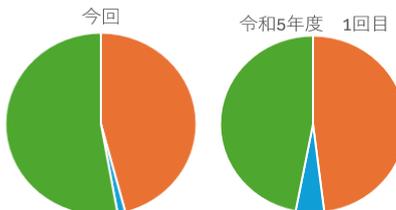
増えた	52 人
変わらない	130 人
減った	4 人
なかった	45 人



少しずつでも、ご家庭で読書に関する話題が増えていてもらいたいと思う。

5 あなたは「あさご森の図書館」で、過去1年の間に本を借りましたか。

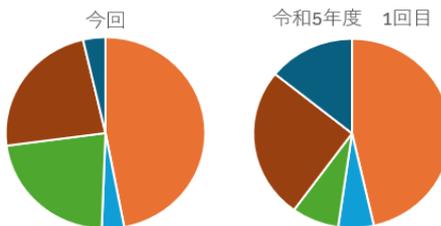
2冊以上借りた	106 人	136
1冊借りた	3 人	14
借りていない	122 人	133



令和5年度の行った1回目のアンケートと同様、今回のアンケートでも「あさご森の図書館」を利用される方は何冊も借りているようだが、借りていない。

6 設問5で、「借りていない」と答えた方に質問です。その理由はなんですか。

読む時間がない	78 人
読みたい本がない	6 人
本を読みたいと思わない	37 人
読書より他にやりたいこと	39 人
その他	6 人



その他理由： アプリで読書している。
 タブレットの方が強く興味を持っているため、スマホの時間が多すぎる。
 子どもと一緒に借りに行くことが困難だったり、借りに行く時間がない。
 貸出期間の間に読み切れないので、購入してしまう。等

7 読書に関することで、お子さまに良い影響があったと感じられるのに

朝来中学校

- ・お気に入りの本があるようで、自分で本を買って、時間があるときに自室で読書をする姿を見たとき
- ・ゲームする時間が減ったとき
- ・今まで知らなかった新しいことを本から知ったとき
- ・学校での読書用におすすめの本を家族に聞き、持って行くようになったとき
- ・祖父の本を読書用に持って行ったり、家族の感想を聞きながら読書しているとき
- ・本の向き合い方が良くなったなと感じたとき
- ・普段から、自分で読みたい本を買ってよんでいます。とくに、かわったことはないですが、本は好きです。
- ・朝読書の時間が設けられていることで、本に向き合うようになったとき
- ・本の内容について家族間で話す機会ができたとき
- ・本の内容の時代背景について興味を持つようになった(第二次世界大戦など)とき
- ・本を読むことで発する言葉の表現のバリエーションが増えてると感じたとき
- ・知識が増え、感情の思いが伝わっていると思うとき
- ・興味のあることに関する本は購入するとじっくり読んでくれ、実践しているとき
- ・語彙力が増えたり、読めない漢字を読めるようになったりしたとき
- ・会話の中で本に書いてある言葉を使い、本にこう書いてあったと言うようになったとき
- ・長文読解能力が上がったように思うとき

山口小学校

- ・いろいろなことをよく知っていたり、様々な感情や知識が増えたと思ったとき
- ・人の気持ちを想像することができるようになったとき
- ・本を通して語彙力が増えたと感じ、本の中の登場人物に対して怒ったり、悲しがったりと、相手の気持ちになって読んでいると思う場面が増えたとき
- ・好きな本のお話を一生懸命してくれたり、好きな本のどういうところが面白いかなどの感想を伝えようとしてくれたりと、家族で本のお話が増えたとき
- ・ちょっとした時間に遊ぶのではなく、読書することも増えたとき
- ・今までは本屋さんに行くともあまり興味を持たなかったのですが、最近は本を買って家で読むことが多くなりました
- ・以前より文を読むことが早くなったり、文章問題を解くことへの苦手意識が減ったとき
- ・好きなキャラクターができたり新しい知識が身についたり、子供新聞を購読し始めてから自主的に新聞を読むようになったとき
- ・先日、娘は自動車のトヨタ創業者の豊田喜一郎の伝記を読んだらしく、「お母さんは創業者の継母と似ているね」と。継母は実子と継子を分け隔てなく育て、喜一郎はユーモアと愛に溢れた家庭で育ったと語ってくれました。我が家は再婚家庭です。娘も複雑な家庭環境で彼女なりに気苦労があらうかと思います。この経験が、自身の生い立ちを明るく受け止める材料となってくれたのではないかと感じました。
- ・想像する力や感じ方が増したように感じたり、日常生活では気づきにくいことを読書を通して考え気づききっかけになったとき
- ・本の中の人物の気持ちを考えることができること、それによって生活面でも活かせることができること
- ・本を読むことで、気持ちが切り替えられるようになったとき
- ・親子のコミュニケーションが増えたとき
- ・続きが気になって夢中で読んでいるとき
- ・本によってその分野に興味の幅が広がったとき
- ・興味のある本は分厚い本でも読めるようになったときや興味のある本や図鑑を自分で読んで、絵を描いたり、ブロックや粘土で作ってみたりと、派生していること
- ・読書により、言葉遣いが丁寧になる
- ・集中力が鍛えられ、読んでいる間はリラックスできているとき

中川小学校

- ・想像、創造力が広がったように思う
- ・面白い本に出会うと、続きを読んで…もう一回読んで、とテレビやゲーム以外にも興味を示している
- ・シリーズものが好きで、新しいシリーズものを勧めたら、面白かったようで、集中して読んでいる。話の内容も教えてくれるので親子の会話も増えたと思う。
- ・会話のスムーズさ
- ・言葉の読解力
- ・友人間で勧めあったりしてたり、友達に薦められた本に夢中になって読んでいたこと
- ・本で読んだ知識を覚え教えてくれたこと。
- ・図書館に積極的に行き、自分で読みたい本を探し出すことができるようになったとき
- ・本から学んだことを親に教えてくれました。また本の内容をノートにまとめたりして、本の内容もよく理解できるし、まとめる力にもなっていると感じました
- ・本を読むことで知識が増えたな、本にある言葉をとっさに口に出したとき
- ・行ってみたい場所や興味を持ったことを話してくれるとき
- ・語彙力が増えたり、集中したり、あとは親の私たちが知らないような知識を得て、教えてくれたとき